

Rev.5 Ver 3.1

Protostar Survey #1 $\rightarrow$ 4U1735-44

P	X	Y	R	S	Pos	MErr	HV_HL	Gain	RT-L	RT-U	Temp	RBMT	CalPk	CalCnt	CalTim	RT Pk
10	8	8	5	0	FLF	1	3/4	48	159	218	13.1	13.1	381.98	1097	21404	183.76
Pass: 980901-1237							3/4	40	159	218	7.6		408.97	982	21404	180.50

GIS Mode Changes:	Protostar Survey #1	PH(10-8-8-5-0)
	4U1735-44	PH(10-8-8-5-0)

BAT_V-A	BAT_V-B	BAT_I-A	BAT_I-B	BAT_T-A	BAT_T-B
18.40/23.20	18.50/23.30	-4.94/4.75	-5.38/4.76	4.55/8.74	4.27/7.89

Start Time	Target Name	#	(α, δ)	(ϕ, θ, ψ)
09/02 11:00	4U1735-44	6	$(264.7423, -44.4499)$	$(265.0001, 134.3584, 187.3986)$

Comment: 本日の運用: ASCA observed Protostar Survey field no.1 (Star, PI:E. Feigelson, US). Source counting rates were 3×10^{-3} for SIS ($r < 3$ arcmin). Protostar Survey #1 の観測は複数の天体を視野に入れるため、対角の chip を使用しています。(伊藤)。

今日は、鹿児島は、気持ちよく晴れました。まさに、運用日よりです。今日は、Prot_Survey_1 の解析。あさから、うでが なりなす。皆で力を合わせて、運用は、何事もなく終わりました。解析の結果は、カウントレートが、小さかったので、思う ような結果は、QL では、だせなかったので残念でした。しかし、明日も、A S C A も頑張っていることすし、世界の X 線天文学の明日に貢献するべく明日も、頑張るぞ! と、つくづく思うのでした。(吉川)